

「日本の未来選択に向けて」

社団法人日本青年会議所

連絡先 日本未来選択会議 議長 石川大介
電話 090-2115-3324
メール daisuke_ah@jp.bigplanet.com

政権実績・参院選公約検証大会

主催 新しい日本をつくる国民会議（21世紀臨調）

日本青年会議所 参議院選挙に向けたアンケート結果

日本青年会議所は、20～40歳の中小零細企業の若手経営者を主たる構成員とする団体として、会員のアンケート集計結果を発表します。

(会員数 2010年6月1日現在37129名)

アンケート実施期間 2010年6月18日(金)～6月19日(土)

アンケート総回答数 1,574

アンケート対象 全国青年会議所メンバー

●JCCSアンケートQ1.

今までマニフェスト(政権公約)を読んだことがありますか?

1、はい	1319	83%
2、いいえ	255	16%

●JCCSアンケートQ2.

どの媒体を通してマニフェスト(政権公約)を読みましたか?

1、政党ホームページ	415	26%
2、テレビ・新聞	567	36%
3、街頭配布の政党チラシ	338	21%
4、入手したことがない	176	11%
5、その他	78	4%

この二つのアンケート結果より、8割以上がマニフェスト(政権公約)に何らかの手段で触れ、関心が非常に高いことが伺える。

ただ現実には、熟読するレベルでのマニフェストを読み込む有権者は稀であると推察される。

その理由としては、マニフェストを全有権者に頒布する仕組みがない事や全頁をすべて読み込むには、相当の時間と読み手側の知識が必要である。

引き続きマニフェストが普及するための継続的な活動が必要である。
具体例として、日本青年会議所の推進する公開討論会も有効な手段であると考えられる。

● JCCSアンケートQ3

消費税増税による財政再建に賛成ですか？

1、積極的に賛成	274	17%
2、やむをえないので賛成	780	49%
3、反対	375	23%
4、どちらでもない	145	9%

● J.C.C.SアンケートQ4

民主党の打ち出した税制抜本改革に関する超党派協議に
他党は参加すべきですか？

1、参加すべき	1029	65%
2、消費税増税を前提にするのであれば 参加すべきでない	265	16%
3、参加すべきでない	178	11%
4、その他	102	6%

現在の日本の財政状況を考えた時に、その建て直しが最重要案件である事は多くの青年会議所メンバーは理解している。

また、その財源を消費税に求めることについても理解を得られつつあると考える。

しかしながら、無条件に消費税増税に賛成をするものではない。

そして、税制の抜本的な改革のために、超党派による協議も積極的に行い、速やかにその方向性を示すことに多くの期待が集まっていると言える。

● JCCSアンケートQ5

7月11日の参院選の投票に行きますか？

1、必ず行く	1494	94%
2、行かない	24	1%
3、興味がない	27	1%
4、その他	29	1%

● JCCSアンケートQ6

どの政党のマニフェスト（政権公約）に最も期待しますか？

1、民主党	347	22%
2、自民党	497	31%
3、公明党	18	1%
4、社民党	3	0%
5、みんなの党	161	10%
6、その他の政党	74	4%
7、どの政党マニフェスト （政権公約）にも差を感じない	474	30%

この結果から、今回の参議院選挙が非常に注目度の高いものであると言えるが、主要二大政党を足しても5割しか期待が集まっていない。

また今回の参院選で示されたマニフェストに差がないととらえている割合の高さが気がかりである。